



京都YMCA 福島被災者支援 リフレッシュファミリーキャンプ

～豊かな自然の中で思いきり遊び、力を抜いてゆったりと～

京都YMCAは、福島県で被災されたご家族を対象に「リフレッシュファミリーキャンプ」を実施します。京都観光や豊かな自然の中での遊びを思い切り楽しみ、夏休みの楽しい思い出を作ってみませんか。充実した施設とプログラムが、みなさまをお迎えます。ぜひご参加ください。

●日程：2014年8月8日（金）～13日（水）5泊6日

●集合解散（場所・時間）

JR郡山駅（福島県） 午前 8:30 集合
JR京都駅 午前11:00 頃解散予定

●会場：○京都 YMCA リトリートセンター
〒601-1393 京都府宇治市二尾宇川 18
○京都 YMCA サバエ教育キャンプ場
〒523-0076 滋賀県近江八幡市佐波江町字北中島 1

TEL：（075）231-4388（京都 YMCA）

URL： <http://kyotoymca.or.jp/facilities/>



サイト内で川遊びができる
リトリートセンター



びわ湖のほとりの
サバエ教育キャンプ場

●プログラム予定（【リ】…リトリートセンター 【サ】…サバエ教育キャンプ場）

	午前	午後	夜
8日（金）	郡山にて集合・出発 新幹線にて京都まで移動	（昼食） 京都到着 世界遺産平等院など観光 （夕食）	【リ】チェックイン 入浴・就寝
9日（土）【リ】	朝食 プログラム（川遊び、野外活動など）	昼食 プログラム（川遊び、野外活動など）	夕食
10日（日）【リ】	朝食 地元の子どもたちとの交流プログラム	昼食 地元の子どもたちとの交流プログラム	夕食 キャンプファイヤー
11日（月）【リ】	朝食 地元の子どもたちとの交流プログラム	昼食 地元の子どもたちとの交流プログラム	夕食 宇治川花火大会鑑賞
12日（火）【サ】	朝食 【サ】に移動	昼食 プログラム（びわ湖での水遊び、カヌー）	夕食
13日（水）	朝食 （京都市内に移動）京都駅解散		

*プログラム内容は変更する場合があります。 *YMCA スタッフとボランティアがプログラム運営を行います。 *アウトドアクッキングも行う予定です。

●参加費： 子ども 5,000円 / 保護者 10,000円 ※京都YMCA東日本大震災救援復興募金を用いて行います。
※宿泊食費（朝5食、昼4食、夕4食）、交通費（郡山ー京都間の往復新幹線自由席運賃、特急料金、プログラム中の移動費用）、指導費、プログラム費、保険代などを含んでいます。
※8日ご自宅からJR郡山駅までの交通費・食費・観光時の施設入場料などの諸経費、13日JR郡山駅からご自宅までの交通費などの諸経費は、各自でご負担ください。

●対象者： 福島県在住の原発事故被災者。（中学生までのお子様とその保護者）

●申込み： 7月8日（火）までに往復ハガキでお申込ください（必着）。応募多数の場合は抽選となります。
往信面裏に参加家族氏名（ふりがな付き）、生年月日、年齢・学年・現住所・連絡先・避難前の住所を記入し、返信面表にご自分のご住所をお書きになり、下記の京都YMCAまでお送りください。
（返信面裏は何も書かないでください。）

●結果通知： 返信ハガキで、7月12日（土）までに返信いたします。参加者には後日「参加要項」を、お送りいたします。

●定員： 4家族（グループ）12名程度

●主催： 公益財団法人 京都YMCA ●協力： 京都府キャンプ協会

●お申し込み・お問い合わせ先： 京都YMCA 〒604-8083 京都府京都市中京区三条通柳馬場東入中之町2
TEL：（075）231-4388

◇◇YMCAの野外教育とリフレッシュファミリーキャンプ◇◇

京都YMCAは今年、創立125年を迎え、長きにわたり青少年の育成に携わってきた団体です。特に野外教育の歴史は古く、豊富な経験をもっております。会場となる「京都YMCAリトリートセンター」、「京都YMCAサバエ教育キャンプ場」も、恵まれた自然環境の中で、多彩な活動ができるように作られた研修施設です。今回もスタッフ・ボランティア一同、楽しい活動をたくさんご用意してお待ちしています。

ぜひご参加ください！

京都YMCAリトリートセンター

宿泊場所(洗面所・トイレ・シャワー付)

メタセコイアの林



笠取川



川遊び



サワガニもいるよ！



京都YMCAサバエ教育キャンプ場

宿泊場所

びわ湖での水遊び



京都近郊の自然の中で
思いっきりあそんじゃおう！！
まってるよー！



YMCA とは…

1844年にロンドンで始まった青少年育成団体です。現在では世界119の国と地域で約5800万人が活動する世界最大規模のNPOとなりました。京都YMCAは1889年(明治22年)の創設から青少年の育成に尽力し、2011年10月からは公益財団法人としてその活動が認められています。